



～ 向学 自立 友愛 ～

志をもち、宇美町の未来を創る生徒の育成

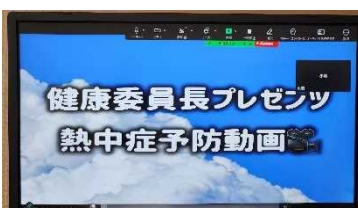
校長 島浦 昌乃

(文責：教頭 泉 真徳)

学校保健委員会

学校保健委員会とは、学校における健康に関する課題を協議し、健康づくりを推進することを目的として実施されます。今年度は、2月27日(木)にオンラインで実施しました。養護教諭や保健・食担当教諭から学校の取組について、第27代生徒会健康委員長の安川陽人さんから1年間の健康委員会の取組(熱中症防止動画や睡眠時間すごろく)について学校医の先生方に報告を行いました。学校医の先生方からは、「(健康づくりに)細やかに対応されているので、引き続きお願いしたい」「寒い日が続くので、感染症対策徹底してください」といったご助言をいただきました。

南中では、次年度も学校医の先生方と連携を取りながら、学校における健康教育と生徒会による健康づくりの取組を推進していきます。



第27回卒業証書授与式

卒業生84人の門出を祝うような春の優しい日差しに包まれた3月7日(金)、宇美町副町長 原田和幸さま、宇美町教育委員会教育の皆さま、PTA会長 馬渡和美さまをはじめ、多くのご来賓をお迎えして、卒業生保護者の皆さまのご列席のもと、第27回卒業証書授与式を挙行いたしました。

卒業生一人一人の名前を担当の先生が読上げる度に、ともに笑い、悩み、学びながら過ごした3年間の生活がよみがえり、会場である体育館に感動が広がりました。卒業生答辞では、卒業生を代表して第27代生徒会長 花田 陸人くんが答辞を読上げました。その一部をご紹介します。

3年生のみんな。僕は心の中に仲間が存在があったからこそ、どんなに不安で心細い時も強くいられました。もっとみんなと過ごして、色々な思い出を作りたいです。この宇美南中学校を卒業したくないです。でも、僕たちは一歩ずつ、前に進んでいかなければなりません。どんなに辛くても、寂しくても、それぞれの人生のために、僕たちは歩み続けます。これから先、何度も高い壁が立ちはだかり、挫折そうになることがあるかもしれません。でも、今まで共に過ごした仲間たちとの思い出が僕らの背中を押し、前へ進む勇気をきっと与えてくれるはずです。あの日々を胸に、どんな困難も乗り越えられると信じています。

最後に、今まで私たちを見守ってくれた家族のみなさん。本当にありがとうございました。15年間、支えてくれたおかげで私たちは成長することができました。これから私たちは新たな人生に向けて進み出します。その際、迷惑をかけることがたくさんあると思いますが、どうぞよろしくお願いします。

この日、様々な可能性を秘めた84人の卒業生たちは、未来への期待と不安を胸に抱きながら、新たな旅立ちを迎えました。答辞の中で語られた友情の大切さは、これからの人生においても大きな支えになることでしょう。4月からの新しい環境のなかで、南中の3年間で学んだことを活かして「やってみよう!」と挑戦していく、そのような決意が感じられる卒業式となりました。



第28回生徒総会

3月13日(木)、28回目となる生徒総会を行いました。生徒総会は、第28代生徒会から提案された議題に対して、生徒たちが自らの意見を表明し、学校の運営や活動について話し合う大切な機会です。今年も1・2学年の生徒が参加し、活発な議論が行われました。



生徒総会を通じて、多くの生徒が自分の意見を持ち寄り、学校の未来について真剣に考える姿が印象的でした。次回の生徒総会でも、より多くの意見が交わされることを期待しています。

令和6年度修了式

3月24日(月)、1年間の学びを締めくくる令和6年度修了式を実施しました。1・2学年代表生徒による1年間のふり振り返りと次年度へ期待すること、校長先生のおはなしを紹介します。

三学期頑張ったことは二つあります。

一つ目は、委員会の仕事です。私は一年間学級委員を務めることができました。学級委員としていたらない部分がある中で、クラスメイトや先生方には沢山助けて頂きました。私が困ったときに手を差し伸べてくれるクラスメイトが居たからこそ、1年間学級委員を務めることができたと思います。

二つ目は、ワンヘルス学習です。ワンヘルスの取り組みを知るために、自分たちで調べ学習をしたり、糸島農業高校や九州大学に体験学習に行ったりと、ワンヘルスについて沢山のことを学ぶことができました。また、ワンヘルス研究発表会に向けて、班の人達と何度も試行錯誤しました。その結果、多くの人の前で堂々と学習した内容を発表することができました。

4月から私達は中堅学年になります。中堅学年としての志をもち、私が1年生の時に先輩方にしてもらったようにどんな時でも後輩を支えられるような先輩になりたいです。(一部抜粋)



1学年代表
笠 舞子さん



2学年代表
齊藤 仁さん

三学期、私は、学級委員として、主に以下のことを意識して学校生活を送ってきました。

それはメリハリをもって落ち着いて授業を受けることができる学年にしていくことです。そのため、授業と休み時間のメリハリをもって過ごすことを学年全体の課題として捉え、呼びかけなどを意識するようにしていきました。今でも、とっても元気な学年ですが、みんなでメリハリを意識して行動するようになりました。また、呼びかけをする人も増えていき、授業だけでなく、給食や掃除の時間もみんなで切り替えができるようになったことは大きな成長でした。メリハリをもって、落ちついて授業を受ける姿勢を三年生でも継続していくようにしていきます。

また、私たちは四月から、最上級生となります。先日、三年生の卒業式がありました。三年生一人ひとりのしっかりとした式に対する姿勢に私はとても感動しました。私も一年後には、親や後輩たちに立派な姿を見せて、卒業することができるように頑張っていきます。また、卒業する時に、最高の仲間たちと出会えてよかったと思えるような一年にしていきたいです。(一部抜粋)

校長先生からは、3学期始業式でお話されたことわざ「脱皮を以(も)って大蛇と成る」から引き続き、生徒の皆さんが「やってみよう」と様々なことに挑戦し脱皮を繰り返してきたことに触れられました。

また、生徒アンケートの結果から、自ら考え、判断し、行動する、問題解決を繰り返してきたことで南中生が成長してきたこと、皆の問題を自分事として捉え、より良い考えを生み出そうとしていた生徒総会での姿の素晴らしさについてお話がありました。最後に、第28代生徒会スローガン「進もう!」をもって、来年度の学校の重点目標「自ら行動、強みを活かす」を目指すお話をされました。「自ら行動できるようになったら、次は、自分の強みとなる得意なことをどんどん活かし、さらに得意なことを磨いていこう。そして来年度は、自分の、周りの人の得意なことを探しながら、自分の、そして互いの強みを活かし、成長し合うことにチャレンジして欲しい。」とエールが送られました。

一年間の成長を実感するとともに、それに満足するのではなく、自分の強みを活かしてさらに大きく成長を遂げるために進もう!そのような思いがあふれる一年間の締めくくりにふさわしい修了式となりました。

4月行事予定

日	曜	行事	日	曜	行事
4/7	月	1学期始業式 赴任式	17	木	全国学力・学習状況調査(3年生:国・数)
8	火	入学式準備(※弁当が必要です)	19	土	学校を知ろう DAY(授業参観・部活動保護者会・学校説明)
9	水	第28回入学式	22	火	学校生活安心アンケート
10	木	給食開始	23	水	絆と規律体験学習(1年生)(~24日)
14	月	学力分析テスト(全学年)	25	金	火災避難訓練
15	火	全国学力・学習状況調査(3年生:理・質問紙)	28	月	振替休日(4月19日分)

保護者・地域の皆さまのご理解ご協力により、今年一年の教育活動を終えることができました。心から感謝申し上げます。来年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。